

2020 年度日本道路協会会長奨励

自らの創意工夫を加え、その後の業務遂行に多大な成果をあげた若い技術者を表彰し、道路技術の進展に寄与することを目的として、平成 26 年度より「日本道路協会会長奨励賞」を開設いたしました。

各関係機関を通じて候補者の募集をしたところ、12 件の応募があり、2020 年度の受賞者は以下の方々に決定致しました。

「受賞者」 濱田 康行 氏

「勤務先」 株式会社国土開発センター

「功 績」 山中温泉の観光シンボルである「こおろぎ橋」の老朽化に伴う架け替え工事において、歴史的な形状の復元に最大限配慮を行い、在来工法と近代技術の融合や長寿命化と容易な維持管理を目指した設計を行い、また、日本の代表的な木橋として、マスコミにも取り上げられることで、山中温泉と加賀市のイメージアップに貢献されました。

「受賞者」 井上 公究 氏

「勤務先」 玉野総合コンサルタント株式会社

「功 績」 東海地方を中心に甚大な被害をもたらした令和元年 10 月の台風 19 号で被災した長野県の国道 361 号権兵衛峠 2 号橋の応急復旧に際して、「被災メカニズムに応じた対策工法」や「本復旧工事を考慮した応急復旧計画」を立案し、短期間で仮橋を架設し、地域交通網の早期復旧に尽力され、地域経済の回復に貢献されました。

「受賞者」 近藤 竜平 氏

「勤務先」 首都高速道路株式会社

「功 績」 我が国の先進的な道路維持管理技術をタイ国道路に導入する「タイ版インフラドクター」の開発・導入に尽力することで、タイ国の SDGs 達成に寄与するとともに、我が国の道路維持管理技術レベルの高さを広く認知させることに貢献されました。